スタジオジブリ

皆さん、こんにちは、エレン・ハウガンと申します。今日は株式会社スタジオジブリについて話したいと思います。

皆さんがたぶん知っていると思いますが、スタジオジブリは有名な日本のアニメーション企業であります。この企業が作った映像作品は日本だけではなく、世界中のたくさんの人たちに知られています。

スタジオジブリを設立したのが宮崎駿と高畑勲でした。映画「風の谷のナウシカ」の成功につづいて、1985年6月15日に株式会社としてスタジオジブリがスタートしました。そのときからスタジオジブリがいろいろな有名な作品を作成しました、たとえば「となりのトトロ」、「もののけ姫」、「千と千尋の神隠し」、そして最新の「借りぐらしのアリエッティ」。2002年に「千と千尋の神隠し」がアカデミー賞をじゅしょうしました。これはまさにジブリが世界に認められたしゅんかんでもありました。三鷹の森ジブリ美術館というところもあります。毎年たくさんの方々がここをおとずれます。

ではどうしてこの企業が作った作品は人をひきつけるのでしょうか？まず、宮崎監督は自身の映画にあるテーマをよく使います。たとえば自然保護と人間と自然との共生、平和主義、そして環境主義がテーマとしてよく描かれています。さらに、宮崎駿はフェミニストと呼ばれたことがあります。それで、そのような彼の人間性がよく映画に描かれています。ほとんどの映画に強い女の子が主要な役割を持っています。そして何よりも愛は大切です。宮崎監督が一番届けたいメッセージはたぶんこれです：世界、そして自然を守ることはとても大切です。それにまた、忙しい現代人には忘れられているきょうしゅうのきもちにたぶんだれもがかんれんすると思います。

私はスタジオジブリの作品が大好きです。十歳の時、「千と千尋の神隠し」を見て、とても感動しました。今見ても感動する映画です。そのとき私はスタジオジブリの大ファンになりました。私にとって、スタジオジブリの作品はとても感動的です。心をあたたまらし、ときどき泣かせることもあるし、すごくいいと思います。ただのファンとしてこれしかいえないけど、皆さんが少しだけスタジオジブリの作品を見たら私はうれしいです。そして日本の子供たちだけではなく、世界中の子供たちもその作品を見て感動するといいなと思います。

ごせいちょうありがとうございました。